

人材養成および教育研究上の目的

電子情報工学専攻においては、エレクトロニクス、通信及び情報を中心に進められている技術革新を担うことができる高度な知識と研究能力を有する人材を育成することを目的とする。

三つの方針（三つのポリシー）

学位授与方針 (ディプロマ・ポリシー)	教育課程の編成・実施方針 (カリキュラム・ポリシー)	学生の受け入れ方針 (アドミッション・ポリシー)	
＜博士課程前期＞			
工学研究科電子情報工学専攻は、人材養成の目的および教育研究上の目的のもと、次に掲げる資質・能力を有していると認められる者に、修士（工学）の学位を授与する。	工学研究科電子情報工学専攻は、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）を達成するため、次に掲げる方針に基づき、教育課程を編成・実施する。	工学研究科電子情報工学専攻では、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）を踏まえ、次に掲げる意欲と能力等を備えた学生・社会人・留学生を受け入れる。	
<p><b>知識・理解</b></p>	<p><b>【学修成果の目標】</b> 専修する専門分野に関する知識と技術を身につけ、それらが社会で果たす役割を理解できる。(DP1)</p> <p><b>【到達指標】</b> 専修する専門分野に関する知識と技術について、社会で果たす役割も含めて説明することができる。(DP1)</p>	<p><b>【教育課程の編成】</b> 専修と指導教員を学生が自ら選択し、1年次と2年次に配置された特別研究IとIIで、指導教員から個別に研究指導を受ける。</p> <p><b>【教育課程の実施（教育方法・授業形態等）】</b> 自己の専修に属する教員から専門分野の先端的な工学知識を修得する。</p> <p><b>【学修成果の評価方法】</b> 単位取得状況により判断する。(DP1)</p>	<p><b>【求める学生像】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絶えず技術革新が進むエレクトロニクス、通信及び情報等の分野において、技術開発/研究開発等の高度な業務の遂行を目標とする学生</li> <li>・電子工学あるいは情報工学の基礎学力を有する学生</li> <li>・先端技術を学び、高度な知識を習得する意欲を有する学生</li> </ul> <p><b>社会人</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会人経験を有し、より深く電子情報工学分野を学ぶことで社会に貢献する志を持つ人材</li> </ul> <p><b>留学生</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本専攻で学ぶために必要な電子情報工学に関する基礎学力と日本語および英語による基本的なコミュニケーション力を有し、国際社会に貢献する志を持つ人材</li> </ul>
<p><b>技能</b></p>	<p><b>【学修成果の目標】</b> 研究課題解決のために必要な手段を計画し着実に実施する能力を身につける。(DP2) 研究結果を論理的に考察・精査できる能力を身につける。(DP3) 研究成果を公表するために必要なプレゼンテーション能力とコミュニケーション能力を身につける。(DP4)</p> <p><b>【到達指標】</b> 課題解決のために必要な手段を計画し着実に実施することができる。(DP2) 研究結果を論理的に考察・精査することができる。(DP3) 研究成果を他者に説明し、異なる考えを持つ者との間で建設的な意見交換ができる。(DP4)</p>	<p><b>【教育課程の編成】</b> 各専修部門の特別研究科目計10単位を必修とし、課題解決のための手段を計画・実施する能力と、成果を公表するためのプレゼンテーションおよびコミュニケーション能力を身につける。上記特別研究科目と他の授業科目を合計30単位以上履修することで、研究結果を多角的かつ論理的に考察・精査できる能力を身につける。</p> <p><b>【教育課程の実施（教育方法・授業形態等）】</b> 特別研究科目では修士論文の研究課題を指導教員の助言を得て学生毎に設定する。学生は専修部門毎の少人数ゼミまたは実験・実習形式授業により指導教員から個別に研究指導を受ける。</p> <p><b>【学修成果の評価方法】</b> 特別研究科目では研究課題の取り組み状況で評価する。具体的には中間報告書とプレゼンテーション、学会発表文献および修士論文のまとめ方を評価基準とする。その他の科目においては、学習・調査結果の発表内容と考察の深さ、および課題や小テストの提出状況と完成度で評価する。(DP2 - DP4)</p>	<p><b>【入学者選抜の在り方】</b></p> <p><b>一般入学試験</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電子情報工学分野の学習および研究に必要な基礎学力と意欲を有しているかを筆記試験および面接により判定する。</li> <li>・福岡大学電子情報工学科における成績が特に優秀な学生には、飛び級での一般入学試験の受験を認める</li> </ul> <p><b>推薦入学試験</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本専攻で学ぶために必要な基礎学力を有していると認められる福岡大学電子情報工学科の成績優秀者に対しては、面接試験による推薦入学試験を行う。</li> </ul> <p><b>社会人入学試験</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書類審査、小論文、面接による社会人入学試験を行う。</li> </ul> <p><b>留学生入試</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電子情報工学分野の学習および研究に必要な基礎学力と意欲を有しているかを筆記試験および面接により判定する</li> <li>・日本語および英語コミュニケーション力については、語学検定試験のスコアにより評価する</li> </ul>
<p><b>態度・志向性</b></p>	<p><b>【学修成果の目標】</b> 技術が社会に及ぼす影響を常に考慮し、社会に対する責任と倫理観を持って問題解決に取り組むことができる。(DP5) 専門の枠にとらわれない幅広い分野への学習・研究に取り組む意欲を持っている。(DP6)</p> <p><b>【到達指標】</b> 研究倫理について説明できる。(DP5) 広い視野で研究に取り組む意欲を持っている。(DP6)</p>	<p><b>【教育課程の編成】</b> 各専修部門の特別研究科目の履修を通して、技術者としての責任・倫理観を身につけると同時に、広い視野での研究意欲を身につける。</p> <p><b>【教育課程の実施（教育方法・授業形態等）】</b> 専修部門毎の少人数ゼミまたは実験・実習形式授業により指導教員から個別に研究指導を受ける。</p> <p><b>【学修成果の評価方法】</b> 特別研究科目における研究課題の取り組み状況で評価する(DP6)。その際、研究倫理を理解していることも評価する(DP5)。</p>	<p><b>社会人入学試験</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書類審査、小論文、面接による社会人入学試験を行う。</li> </ul> <p><b>留学生入試</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電子情報工学分野の学習および研究に必要な基礎学力と意欲を有しているかを筆記試験および面接により判定する</li> <li>・日本語および英語コミュニケーション力については、語学検定試験のスコアにより評価する</li> </ul>